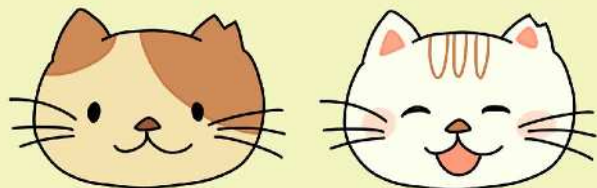


始めませんか？



地域で猫対策

～人と猫が調和する環境づくりのために～



この対策は、野良猫を減らすことを目的とする取り組みです。

人と猫が調和する環境づくり

まちの中には、猫が好きな人も苦手な人もいます。「かわいそうだから」とエサをやる人もいれば、敷地にフンをされて、迷惑に思っている人もいます。野良猫や飼い猫によるトラブルを、地域の環境問題としてとらえ、その地域にあったルールを作って、猫の問題を解決していくことが大切です。地域住民のみなさんが主体となり、ボランティアや行政と連携して、人と猫が調和した環境づくりに取り組んでみませんか。大府市も、地域と市民団体と協力して、環境づくりに取り組んでいます。



取り組み方法の例

①地域の状況把握

- どこにどれくらい猫がいるのか
- 苦情や被害の状況など

②話し合い（説明会）

様々な立場の人と意見を出し合い、理解を得ながら取り組み方を決めます。



③具体的な活動

- 不妊・去勢手術の実施
- 衛生的なエサ場の管理
- 猫トイレの設置と管理
- 地域の清掃

④地域の皆様への広報

- 活動内容の周知や経過報告
- 飼い猫の管理や捨て猫防止
- 飼い主募集

コミュニケーションの活性化で地域力アップ↑↑



活動の主体は地域の人々
活動に対する理解

連携



ボランティア
猫対策のアドバイス
捕獲協力



行政
不妊・去勢手術の助成金
猫対策の啓発

「地域ねご活動」とは・・・

地域住民の理解のもとに、猫の繁殖制限・エサ・フン尿などの適正な管理を行いながら、野良猫の数を減らしていく取り組みのことです。避妊・去勢手術を行った猫は、片耳が桜の花びらの形になっています。

具体的な内容は裏面をご覧ください

健康都市おおぶを 美しいまちに

猫による被害のワースト1は、フン尿の問題です。

猫が生息している周辺を清掃し、町をきれいに保つことが大切です。しかし、手の届かない場所や 広範囲の糞の清掃は困難です。そこで、猫用のトイレを設置して管理する方法があります。

猫トイレを設置すると・・・

- フンが散らばらず、清掃が楽になります。
- 周辺のフンの被害が少なくなります。
- 決まった場所でトイレの管理がされているという安心感から、住民の理解を得られやすくなります。



猫は、静かで安心できる場所や水はけの良いやわらかい土や砂のある場所を好みます。

ブロックと砂で

プランターを使って

「健康都市おおぶ」みんなで美しいまちをつくる条例では、猫はできるだけ敷地内で飼うという努力規定が定められています。

「エサやり禁止」では 解決できません

【エサの放置は迷惑です!】



エサ場をきちんと管理しましょう。

エサがなくなっても猫はいなくなるわけではありません。お腹をすかせた猫は、生きるためにエサを求めてゴミを荒らしたり、家屋の中に侵入して食べ物をあさることがあります。適切なエサやりは、このような被害を未然に防ぐことができます。

エサを与えるときは・・・

- 迷惑のかからない場所を選びます。
- 必ず容器に入れ、決まった時間に与えます。
- エサは置いたままにせず、食べ終わるまで待って、きれいに片づけます。
- 周辺住民に活動のPRをします。

野良猫にエサを与えている人と

猫による被害に困っている人との間で

トラブルになることがあります。

エサやりに対する苦情が出ている場合は、相手の立場になって考え、誠実かつ冷静に対応します。感情的になってしまうと、お互いのコミュニケーションがとれず、せつかくの善意の活動も理解されなくなってしまいます。

猫にまつわるトラブルを少なくする活動であることを丁寧に説明し、エサ場を問題のない場所へ移動させたり、フンで困っている場所を積極的に清掃するなど周囲に配慮して、理解の得られる方法を考えましょう。

エサ場はいつも清潔に!

こんにちは。お元気ですか?

ご苦労様、いつもきれいにしてくれてありがとう。猫も元気そうだね。



ご近所どうしの 日頃のコミュニケーションが成功のカギです。

大府市役所 環境課
おおぶ地域ねこの会

TEL 0562-45-6223
TEL 090-8956-1975